



# 報

# たるい



町の花「椿」

戦国の軍師  
「竹中半兵衛」



平成12年度 消防入退団式・特別点検  
(一斉放水)

# 5

## 2000 No.552

■垂井町のインターネットホームページアドレス <http://www.ginet.or.jp/tarui/>

### 主な内容

●平成12年度 消防入退団式・特別点検	2
●外出先での地震の対処	3
●平成12年度 各地区自治会長	4
●国民健康保険税について	5
●ウエルカム21ぎふ・イベント紹介	6
●西濃地域の施設散策ガイド	7
●ごみ収集日程	8
●5月のピン類・ペットボトル収集日変更のお知らせ	9
●わがまちあれこれ	10~11
●地区公民館事業・もよおしもの	12
●Books インフォメーション・歴史探訪	13
●保健情報	14~16
●いただきま〜す・年金コーナー	17
●みんなの広場	18~19
●INFORMATION お知らせ	20~21
●戸籍の窓	22

# 受け継がれる 火消しの心

## 平成12年度消防入退団式・特別点検

よろしくお願ひします

平成12年度消防入退団式・特別点検が4月2日、文化会館で行われました。

式典では、入団者を代表して府中分団の白井憲司さんが力強く宣誓。また、永年消防団で活躍された若山隆史さんから消防団員31人が垂井町長表彰を、16人が消防友の会長表彰を受けられました。

そのほか、機械器具点検、一斉放水（相川河川敷）が行われました。

### おつかれさまでした

#### 〈退団者〉

#### ○本部

若山隆史

#### ○垂井分団

太田雅弘、清水正博、西村智孝、竹之内誠順

#### ○東分団

広瀬秀一、傍嶋一徳、柳瀬勝彦、柳瀬誠、渡辺昇

#### ○宮代分団

西川和也、川瀬幸夫、石井育

#### ○表佐分団

江崎清明、高木知史、仙田幸男、高木智康、富田和好

#### ○府中分団

川本博之、石川時久、衣斐弘美、岩田一彦、高木厚、山河博光、安村均、佐部利孝二、岩田昇、榎岡正良、山本正徳、乾雅貴、林昌司、福島寿昭

#### ○岩手分団

内海文男、樽角誠、細井博之、外羽正行、内海隆之、高木茂喜、川口裕、児玉郁夫

#### ○合原分団

水野考夫、坂口孝男、多賀哲二、宇都宮健、桑原健司

#### 〈入団者〉

#### ○垂井分団

辻川敏美、若山雅明、山田法仁、平野邦彰

#### ○東分団

山口学、鹿野憲彦、小林由浩、安田篤生、山口浩史

#### ○宮代分団

桐山隆美、日比雅勝、宇留生武

#### ○表佐分団

藤墳鉄也、富田雄大、高木克彦、富田由紀彦、中島秀文

#### ○府中分団

小竹宣夫、平田幸夫、白井憲司、岩田幸浩、久世哲、高野真市、大内祐志、山水一浩、石川智浩、岩田仁志、青木隆一、若山知典、木曾陽一郎、吉田期成

#### ○岩手分団

児玉道男、高木篤、渡辺徹、宮崎慶一郎、川瀬利浩、石山明治、山田和弘、古蔵敦

#### ○合原分団

栗田浩敏、川瀬博之、栗田雅彦、堀川優貴、水野衛



## 外出先での

### 地震の対処

地震はいつ、どこで発生するか分かりません。

もし、外出先で地震が起きたら、私たちはどのように行動すればよいのでしょうか。

#### 1、住宅街では

- ・ブロック塀や石塀、電線などからすぐ離れましょう。
- ・窓ガラスの破片や屋根がわらなどが落ちてくることがあるため建物の周りには近づかず、広場のような場所へ避難しましょう。

#### 2、商店街・ビル街では

- ・その場に立ち止まらず、頭をカバンなどで保護して、近くの空き地などに避難しましょう。

- ・垂れ下がった電線には近づかないようにしましょう。
- 3、スーパー・デパートでは

- ・バッグなどで頭を保護し、



倒れやすいショーケースなどから身を離しましょう。

近くの丈夫な机などの下にもぐりこむか、柱や壁ぎわに身を寄せましょう。

あわてて出口に殺到せず、係員の指示に従いましょう。

避難は階段で行い、エレベーター等は使用しないようにしましょう。

#### 4、地下街では

- ・壁や、太い柱などに身を寄せ、係員の指示に従いましょう。

- ・停電になっても非常用照明灯がすぐにつくので、落ちて着いて行動しましょう。
- ・火災が発生したときは、ハンカチやタオルで鼻と口をおおい、体をかがめ、はうようにして壁づたいに逃げましょう。

#### 5、車の運転中では

- ・地震を感じたら、道路の左端に寄せ停止し、エンジンを切りましょう。

- ・揺れがおさまるまで車外に出ず、地震情報をカーラジオで聞きましょう。
- ・車から離れるときは、必ずキーを付けたままとし、ロックをしなないようにしましょう。

#### 6、電車や地下鉄の車内では

- ・急停車することがあるので、しっかりと何かにつかまりましょう。
- ・途中で止まっても、非常口を勝手に開けて車外へ出ないようにしましょう。
- ・乗務員のアナウンスに従い、落ち着いて行動しましょう。

以上のことに気をつけて外出先での万一の地震に備えましょう。

## あなたも気軽に投句を

### ～第13回「奥の細道」

垂井サミット開催～

10月7日 文化会館

## 俳句作品を募集

10月7日(土)、垂井町文化会館で第13回「奥の細道」垂井サミットを開催します。

芭蕉の紀行文「おくのほそ道」は、日本文学史上の最高傑作のひとつといわれています。「奥の細道」サミットは、昭和63年に紀行300年を契機に発足し、現在垂井町をはじめゆかりの区市町と関係機関で構成されており、地域の活性化に結びつく活動と郷土の歴史文化の活用を互いに連携し合い、広く内外にむけて展開しようとするものです。

そこで、「奥の細道」垂井サミットの開催にあたり、広く町民のみなさんから俳句作品を募集します。

応募要項(応募作品は返却しませんが)

※応募作品 2句  
(未発表のもの)  
題・当季雑詠

※応募対象 一般及び町内の小中高生

※応募方法 指定のハガキに、2句投句ください。

・文字は楷書で、かな以外はふりがなをつけてください。

・一般の部

住所、氏名、俳号(ふりがな)、年齢、電話番号



#### ・小中高生の部

学校名、学年、組、氏名(ふりがな)、自宅の電話番号

※投句料 無料

※応募締切 平成12年6月30日 金当日消印有効

※審査 「奥の細道」垂井サミット俳句大会審査会で審査

※表彰 「奥の細道」垂井サミット大会の席上で行う

※作品募集 中央公民館及び各地区公民館、文化会館、タルイピアセンタ―に配布してある指定のハガキで応募ください。

※投句先及び問い合わせ先 〒503-2121 垂井町 1543-3 垂井町中央公民館内

「奥の細道」垂井サミット 大会実行委員会事務局

俳句作品募集係

☎1151(内線223)

☎1019・☎6066

